

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：東北地方整備局都市・住宅整備課
 担当課長名：田中 政幸

事業名	たいらいわき 平磐城線	事業区分	街路	事業主体	福島県
起終点	自：福島県 いわき市 字 小名浜 花畑 地内 至：福島県 いわき市 字 小名浜 本町 地内			延長	0.9 km

事業概要
 都市計画道路平磐城線は、いわき市の中心地区である平地区と観光拠点の小名浜地区とを結ぶ延長約12.4 kmの幹線道路であり、小名浜地区の一部区間を除いては4車線で整備されている。
 本箇所は、小名浜地区のボトルネック区間である延長約0.9 kmの2車線道路である。

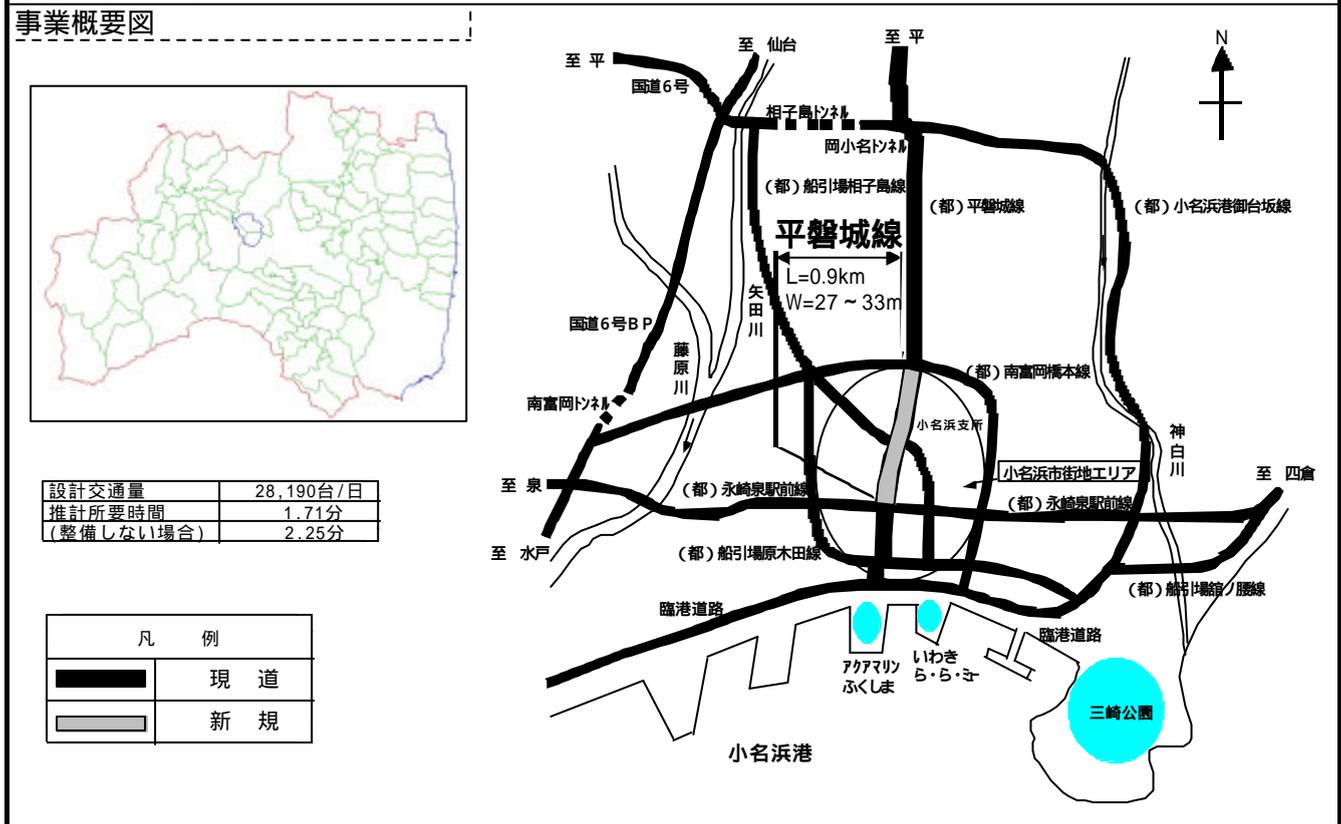
事業の目的、必要性
 現在、ボトルネックとなっている2車線区間を4車線に拡幅し、交通渋滞の緩和、重要港湾小名浜港へのアクセス向上を図るとともに、ゆとりある歩行空間を創出し、観光拠点と小名浜市街地との歩行者ネットワークの形成を図り、小名浜市街地の活性化に大きく寄与するものである。

全体事業費	58億円		計画交通量	28,190台/日	
費用便益分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年	
	2.6	39億円 事業費：39億円 維持管理費：0億円	103億円 走行時間短縮便益：101億円 走行費用減少便益：2億円 交通事故減少便益：0億円	平成15年度	

事業の効果等

- 物流効率化の支援
 重要港湾小名浜港へのアクセスの向上が見込まれる。
- 災害への備え
 緊急輸送道路1次路線の輸送路の安全確保と防災空間の確保が図られる。

関係する地方公共団体等の意見
 平地区と小名浜地区の連携強化、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことを期待されている。また、小名浜地区では、本事業をまちづくりにおける最重要課題の一つとして位置付けており、早期の事業着手が望まれている。



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものとす。